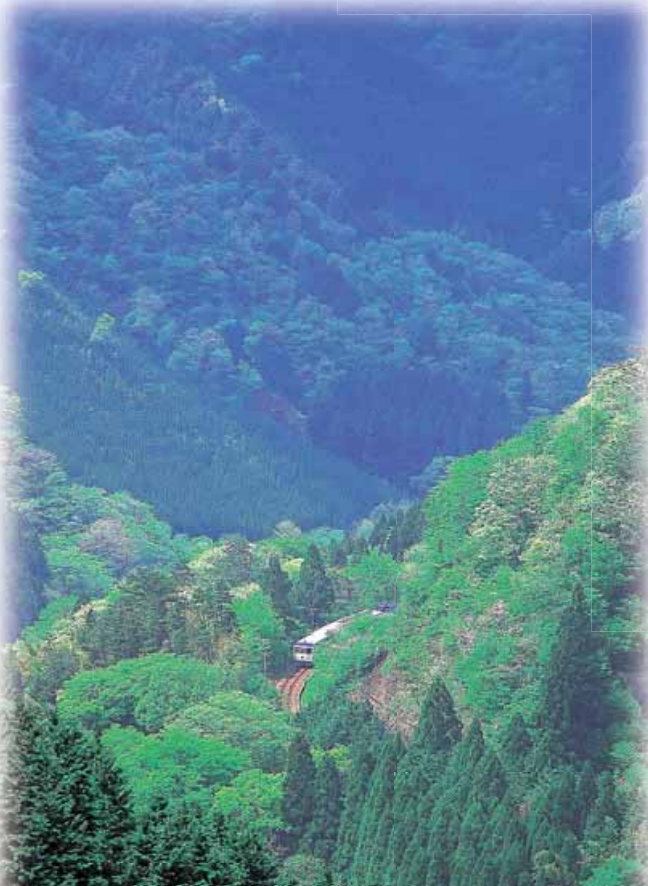


うんなん



雲南広域連合・公立雲南総合病院・雲南消防本部

広報誌共同発行 創刊号

広報誌共同発行について

P 24

組織・職員配置
お知らせ（火災警報器の設置ほか）

20 18
23 19

雲南消防本部

P 18
23

組織・職員配置
18年度予算概要・事業計画（保健推進課）
お知らせ（外来診療担当医一覧ほか）

16 13 10
17 15 12

公立雲南総合病院

P 10
17

介護保険情報
議会報告
組織・職員配置
雲南イベント情報

8 2
9 5
7 6

雲南広域連合

P 2
9

トロッコ列車「奥出雲おろち号」が運行

JR木次線を走るトロッコ列車「奥出雲おろち号」が4月から11月まで、木次駅から広島県の備後落合駅間（60.8 km）を運行しています。初夏は新緑、秋は紅葉とシーズンを通して自然を満喫でき、沿線各地の観光スポットを訪ねて、途中下車も楽しめます。トロッコ列車に乗って、車窓から吹き込んでくる風を感じながら、のんびりと中国山地を走る列車の旅にお出かけになりませんか。

初夏号 2006 Vol.1 5

平成18年5月15日発行

介護保険情報コーナー

65歳以上の方の介護保険料額の改定と納付について

介護保険制度が発足して6年が経過し、介護サービスの利用は大きく伸びています。今後、高齢化の進展に伴い、要支援・要介護者数の増加が見込まれ、介護サービスの利用もさらに増加することが予測されます。

雲南広域連合では、これらを踏まえ「第3期介護保険事業計画」を策定し、介護サービスの充実など制度の維持を可能にするため、平成18年度から平成20年度までの3年間の保険料を見直しました。

介護保険料は、介護保険給付費の総額の19%（65歳以上の方の負担分）を算出して、65歳以上の方の保険料の基準額を決定し、その基準額をもとに所得段階別の保険料が決められます。平成18年度から低所得者の負担軽減のため、これまでの第2段階を分けて保険料段階を設定しました。（表1）

介護保険料の仮徴収について

通常、年間保険料を年6回に分け2カ月に1回納付していただきますが、第1期（4月）、第2期（6月）、第3期（8月）の保険料額については、前年の所得額による住民税が確定していないため、仮の保険料で納めていただくことになります。（これを「仮徴収」といいます。）

4月中旬に第1号被保険者の方へ「平成18年度介護保険料仮徴収開始通知書」を送付しており、各納期の保険料については通知書のとおりです。

第4期（10月）、第5期（12月）、第6期（2月）については、確定した保険料額から仮徴収額を差し引いた額を納めていただきます。（これを「本徴収」といいます。）

前年の所得額をもとに保険料の算定を行い、確定した保険料額は、本年9月中旬に通知いたします。



前年の所得をもとにした保険料から仮徴収分をのぞいた額を納めます。

これからの保険料（平成18年度～平成20年度）

表1

所得段階	対象となる方	保険料率	月額保険料 ()内は年額
第1段階	・ 老齢福祉年金の受給者で、本人及び世帯全員が住民税非課税の場合 ・ 生活保護の受給者	基準額×0.5	2,000円 (24,000円)
第2段階	・ 本人及び世帯全員が住民税非課税で、合計所得金額＋課税年金収入額が80万円以下の方	基準額×0.5	2,000円 (24,000円)
第3段階	・ 本人及び世帯全員が住民税非課税で、第2段階以外の方	基準額×0.75	3,000円 (36,000円)
第4段階	・ 本人が住民税非課税（世帯内に住民税課税者がいる場合）	基準額	4,000円 (48,000円)
第5段階	・ 本人が住民税課税で、本人の前年の所得金額が200万円未満の方	基準額×1.25	5,000円 (60,000円)
第6段階	・ 本人が住民税課税で、本人の前年の所得金額が200万円以上の方	基準額×1.5	6,000円 (72,000円)

雲南圏域においては、月額保険料の基準額を4,000円に改定いたしましたが、県内のすべての圏域において増額しており、島根県の平均月額保険料は4,267円、全国平均は4,090円という状況となっています。

特別徴収（年金から介護保険料を天引きしている方）

第1期（4月）については、平成18年2月に年金から天引きされた金額となります。第2期（6月）、第3期（8月）については、平成18年度からの保険料改定に伴い、本算定（10月）以降に保険料額が著しく高くなる方については、年間の天引き額が均等になるよう調整を行っています。



普通徴収（口座振替や納付書により納めている方）

平成17年度の所得段階をもとに、次の表の金額をそれぞれ第1期（4月）、第2期（6月）、第3期（8月）に納めていただきます。

- 4月2日以降に65歳になられた方や雲南地域外から転入された方は、第1段階の方を除き、1期あたり8,000円を仮徴収額として納めていただきます。

平成17年度の所得段階	期別の仮徴収額
第1段階の方	4,000円
第2段階の方	6,000円
第3段階の方	8,000円
第4段階の方	10,000円
第5段階の方	12,000円

平成17年度税制改正に伴う 激変緩和措置について

平成17年度の税制改正における高齢者の非課税限度額の廃止により、非課税から課税になる方があります。保険料段階が上がる方については、18、19年度の保険料を段階的に引き上げ、20年度から本来の保険料を納付していただきます。詳しくは、次の回の広報でお知らせします。



これまでの保険料（平成15年度～平成17年度）

所得段階	対象となる方	保険料率	月額保険料 ()内は年額
第1段階	・ 老齢福祉年金の受給者で、本人及び世帯全員が住民税非課税の場合 ・ 生活保護の受給者	基準額×0.45	1,429円 (17,148円)
第2段階	・ 本人及び世帯全員が住民税非課税	基準額×0.725	2,302円 (27,624円)
第3段階	・ 本人が住民税非課税（世帯内に住民税課税者がいる場合）	基準額	3,175円 (38,100円)
第4段階	・ 本人が住民税課税で、本人の前年の所得金額が200万円未満の方	基準額×1.275	4,048円 (48,576円)
第5段階	・ 本人が住民税課税で、本人の前年の所得金額が200万円以上の方	基準額×1.555	4,937円 (59,244円)

新しい介護保険制度

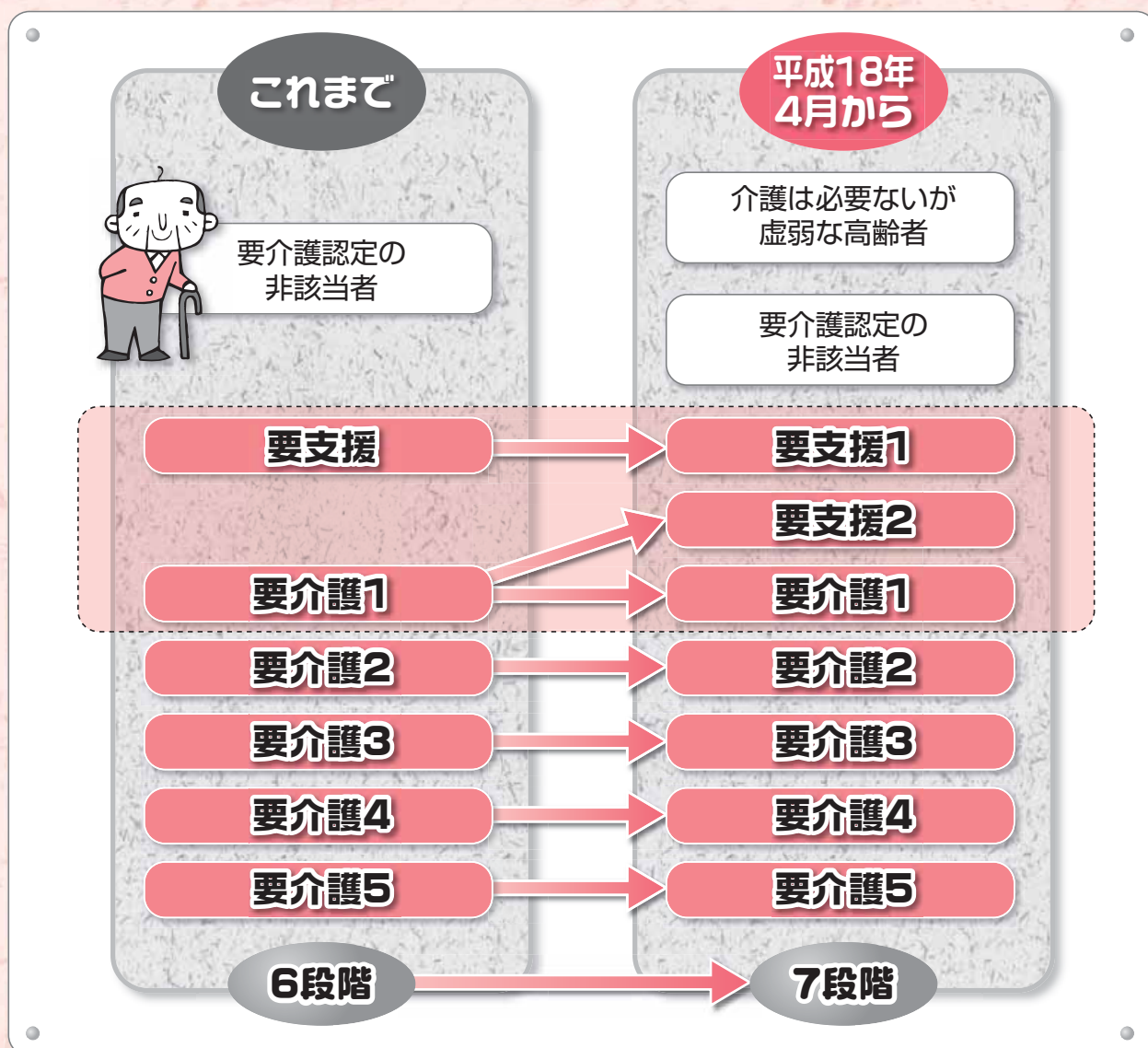
要介護認定が変わりました



介護保険制度は、平成18年4月より新たな枠組みでスタートすることとなりました。

今回の見直しにより、「介護予防」と「自立支援」に重点をおいた制度となっています。「介護予防」とは、できる限り要介護状態とにならないようにする、たとえ要介護状態となってもそれ以上悪化しないようにする取り組みです。また、「自立支援」とは、その人の意欲や能力を引き出し、心身機能の維持・改善により、できる限り自立した生活が送れるよう手助けすることです。

新たな制度では、従来の「要介護1」が「要支援2」か「要介護1」に区分され、要介護状態の区分が従来の6段階から7段階になります。これを説明すると次のようになります。





要介護の区分は、まず、要介護認定調査の結果をもとにコンピューター分析による「一次判定」を行います。

次に、要介護認定調査の特記事項や主治医意見書をもとに審査する「二次判定」（介護認定審査会）を行います。この判定で要介護度区分が決定されます。

二次判定で「要介護 1 相当」と判定された方は、さらに追加項目・特記事項・主治医意見書・参考指標の内容から、心身の状態の改善可能性を審査し、「要支援 2」または「要介護 1」に区分されます。

この審査会において、「要支援 1、2」と判定された方は新予防給付の「介護予防サービス」を、「要介護 1～5」の方は介護給付の「在宅・施設サービス」を利用していただくことになります。

なお、要介護度の状態の目安は次のとおりです。

要介護度	心身の状態例
要支援 1	日常生活の一部に支援が必要。
要支援 2	日常生活の一部に支援が必要。



「介護予防サービス」を利用（新予防給付）

要介護 1	立ち上がる、歩くなどの基本動作が不安定。
要介護 2	日常生活の一部に介助、見守りが必要。
要介護 3	日常生活の一部、または全般に介助、見守りが必要。
要介護 4	毎日、全面的な介助、あるいは特別な配慮や見守りが必要。
要介護 5	自力での食事、意思の伝達もできにくい。



「在宅・施設サービス」を利用（介護給付）



議 会 報 告

平成18年3月28日、平成18年第1回雲南広域連合議会臨時会が開催されました。今回の議会には次の議案が提出され、すべて原案通り可決されました。



議決された事項

雲南広域連合議会の議員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

議会の議員の報酬及び費用弁償について、他の一部事務組合との均衡を図るため、減額改定を行いました。

雲南広域連合長、副広域連合長及び収入役の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

雲南広域連合長、副広域連合長、収入役の報酬について、他の一部事務組合と同様に廃止し、費用弁償については減額改定を行いました。

雲南広域連合非常勤職員の報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例について

非常勤職員の報酬及び費用弁償について、新たに情報公開審査会を設置し、また、地域包括支援センター運営協議会、及び地域密着型サービス運営委員会を設置して各委員の報酬を定めました。

職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例について

職員の旅費については、構成市町の状況をみて減額改定を行いました。

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

職員の給与について、平成17年度人事院勧告に基づく新給与制度導入に伴い、平成18年4月1日からの給与改定を行いました。

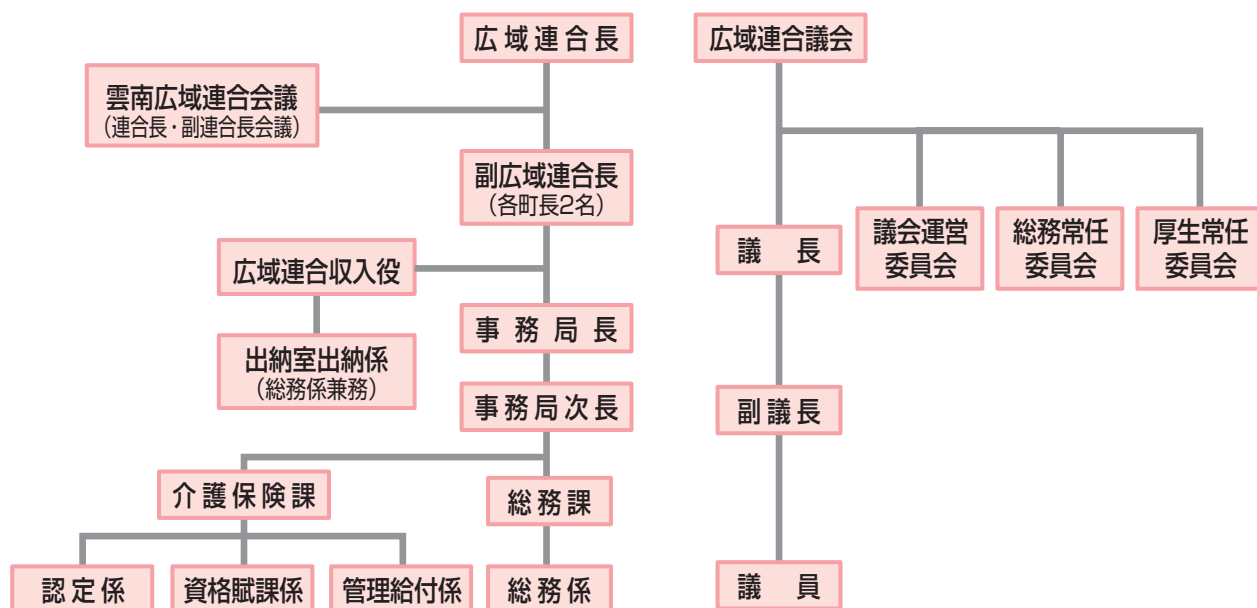
職員の給与の特例に関する条例の全部を改正する条例について

職員の期末、勤勉手当を平成18年4月1日から平成20年3月31日までの間、5%削減して支給するため、条例改正を行いました。

雲南広域連合介護保険条例の一部を改正する条例について

介護保険法の一部改正及び第3期介護保険事業計画の策定に基づき、介護保険料の基準月額を4,000円に改定いたしました。そのほか、市町村特別給付を実施するために、一部改正を行いました。

平成18年度 雲南広域連合組織図



職員配置

雲南広域連合では四月一日付けで定期人事異動を行いました。
各課の主な事務、係、担当する職員は次のとおりです。

事務局長 清水 寛
事務局次長 森山康史

総務課

課長 係名 係長
谷山正樹 総務係 谷山正樹

和栗慎樹
谷山貴宣
奥野憲孝
文書管理・施設財産管理、ふるさと市町村
村・広域行政・地域振興・ホームペ
ジ・連合会議・広報

介護保険課

管理給付係 石橋 悟
資格賦課係 伊藤 豊
認定係 佐藤博之
鳥谷周史
飯石陽一
吉川真知子
武田 章
三上大輔
吉川卓男
介護保険事業計画・介護保険事業計画
審議会・保険財政・事業者・広報・苦情
相談・受給者管理・保険給付サービス
計画管理
被保険者の資格管理・保険料の賦課徴
収・介護保険事務処理システム
要介護認定・要支援認定・介護認定審
査会認定調査

出納室

出納係 谷山正樹
和栗慎樹
谷山貴宣
現金有価証券等の出納保管
(兼)は兼務

(認定審査専門員)
(奥田みどり)
(坪倉美枝子)
(松原留美)
(訪問認定調査員)
(長谷川照子)
(松田佳恵)
(景山加代子)
(山本真澄)

ゆきの里^{雲南} イベント情報 2006

6月23日(金) 雲南市加茂町

第2回雲南市小・中学校連合音楽会

雲南市加茂文化ホール(大ホール)

小・中学生(大東・加茂・木次地区)が歌や演奏を披露します。ご声援ください。

15:00~開演



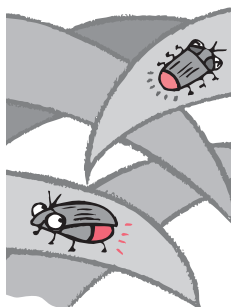
★雲南市立佐世小学校
TEL 0854-43-2816

6月中旬

雲南市大東町

赤川ほたる観賞バス運行

赤川ほたる(ゲンジボタル)が飛び交う最適の時期に観賞バスを運行します。



参加費:
大人700円
小中学生500円
幼児無料

★赤川ほたる保存会(大東町観光協会内)
TEL 0854-43-2505

JUNE

水無月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

6月11日(日)

飯南町

東三瓶フラワーバレー

第15回ポピー祭

志津見地内イベント会場

広大な敷地にポピーが鮮やかに咲き広がります。家族で楽しめる企画が盛りだくさんです。



★東三瓶フラワーバレーポピー祭実行委員会
(飯南町自治振興課志々地区担当)
TEL 0854-73-0001

JULY

文月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

7月1日(土)、2日(日) 飯南町

半夏まつり赤来

赤名 半夏まつり特設ステージ(旧JRバス車庫)

赤来初夏の祭り。江戸末期の牛市の名残で、多数のイベントで賑わいます。



★赤来の夏まつり実行委員会
TEL 0854-76-2118

6月17日(土) 雲南市木次町

アジアシアター

「親切なクムジャさん」

チェリヴァホール 2階ホール

イ・ヨンエ主演、パク・チャヌク監督の韓国映画。娘を奪われた美しい母の哀しい復讐…涙あふれる愛と再生のドラマ。



前売1,000円、当日1,200円
上映時間①14:00~②19:00~
★チェリヴァホール
TEL 0854-42-1155

6月11日(日) 雲南市加茂町

第6回バイオリンミュージック

コンサートinラメール

雲南市加茂文化ホール(大ホール)

ラメールバイオリン教室の皆さんによる発表会。教室の生徒も随時募集中です。15:00開演



★雲南市加茂文化ホールラメール
TEL 0854-49-8500

海潮温泉

神代神楽の夕べ

雲南市大東町 7月~来年3月までの毎月第2土曜日 午後8時開演

金襴錦の衣裳をまとい、古雅荘重な奏楽にのって優雅に舞う、その妙技は観客をひきつけて放しません。4社中が研鑽を重ねた生の演目を披露します。

演目:「簸の川大蛇退治」を含む2演目 お問い合わせ: 古代鉄歌謡館

TEL: 0854-43-6568 料金: 高校生以上500円、小中学生200円

開催日程

7月8日: 小河内神楽社中

10月14日: 山王寺本郷神楽社中

1月13日: 佐世神楽社中

8月12日: 山王寺和野神楽社中

11月11日: 小河内神楽社中

2月10日: 山王寺本郷神楽社中

9月9日: 佐世神楽社中

12月9日: 山王寺和野神楽社中

3月10日: 山王寺和野神楽社中



7月29日(土)

飯南町

とんぼらふる里夏祭

頓原庁舎前駐車場

頓原の夏の風物詩。盛りだくさんの催しに様々な夜店も並びます。
開始時間：18:00～



★とんぼらふる里夏祭実行委員会
TEL 0854-72-0907

7月23日(日) 雲南市加茂町

焼火(たくひ)神社二十三夜祭

加茂中(連坦地)

焼火神社の神事が行われ、夜店が賑やかに立ち並びます。



★加茂町商工会
TEL 0854-49-7227

7月2日(日) 雲南市三刀屋町

雲見の滝 滝開き

雲見の滝

雌雄両滝からなり、右岸には高さ100mの屏風岩、溪流からはカジカガエルの声も聞こえます。



★三刀屋町観光協会
TEL 0854-45-2113

7月25日(火) 雲南市三刀屋町

三刀屋天満宮夏の例祭

三刀屋天満宮

三刀屋天満宮の神事が行われ、花火が上がれば夜店も立ち並んで賑わいます。

★三刀屋町観光協会
TEL 0854-45-2113

7月20日(木) 雲南市木次町

きすき夏まつり

斐伊川河川敷ほか

賑やかに夜店が立ち並び、福ロースクの点灯や仕掛花火などで夏の夜空を彩ります。



★木次町観光協会
TEL 0854-40-1082

7月28日(金)

奥出雲町

船通山宣揚祭

船通山

八岐大蛇の尾から出たといわれる天叢雲剣(アメノムラクモノツルギ)の出顯を記念する祭事。
開始時間10時30分～(予定)



★奥出雲町観光協会
TEL 0854-54-2524

7月22日(土) 雲南市大東町

夜神楽大会

神楽の宿(大東町須賀)

神楽の宿を舞台に、優雅で幻想的な神楽の舞を夜が更けるまで上演します。



★海潮地区振興会(海潮基幹集落センター内)
TEL 0854-43-2705

木次線トロッコ列車 奥出雲おろち号

沿線の観光スポット

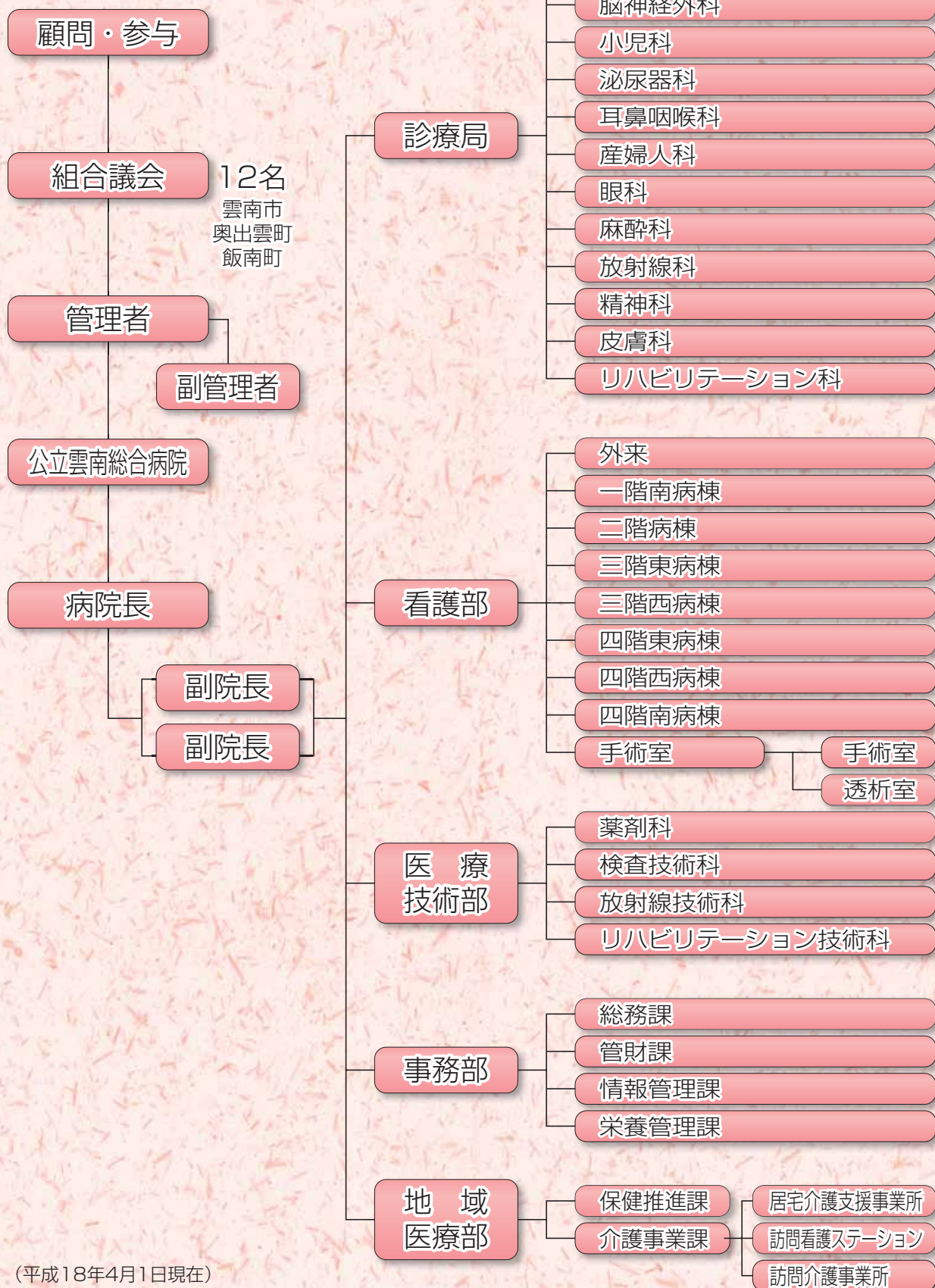


時刻表

木次	日登	下久野	出雲八代	出雲三成	亀嵩	出雲横田	八川	出雲坂根	三井野原	油木	備後落合
10:00発	10:07着 10:07発	10:18着 10:19発	10:29着 10:29発	10:37着 10:38発	10:45着 10:46発	10:56着 10:57発	11:04着 11:05発	11:17着 11:23発	11:45着 11:45発	11:56着 11:56発	12:08着
備後落合	油木	三井野原	出雲坂根	八川	出雲横田	亀嵩	出雲三成	出雲八代	下久野	日登	木次
12:29発	12:40着 12:40発	12:51着 12:51発	13:11着 13:17発	13:30着 13:31発	13:38着 13:47発	13:58着 13:58発	14:06着 14:15発	14:23着 14:23発	14:33着 14:33発	14:44着 14:45発	14:51着

- 運転区間：木次線木次駅～備後落合駅間を一日一往復、各駅停車。
(※一部の日程では松江駅からの片道延長運転を行います。)
 - 運行期間：4月1日～6月25日までの土・日・祝日、7月～11月は土・日・祝日
と夏休み、紅葉シーズンの平日に運転予定
 - 全車指定席：乗車券の他に指定席券をお求めください。
(※松江駅～木次駅間は全車自由席)
- [問い合わせ先] JR西日本木次駅 TEL 0854-42-0127まで

公立雲南総合病院組合組織図



(平成18年4月1日現在)

公立雲南総合病院組合 職員配置

平成18年5月1日現在

管 理 者

速水 雄一

副管理者

山崎 英樹

副管理者

岩田 一郎

常勤副管理者

秦 和夫

院 長

大塚 昭雄

副院長

服部 修三（内科）

副院長

松井 讓（整形外科）

【診療局】 ○局長 安東誠一（脳神経外科） ○次長 末光浩也（外科） 橋本朋之（内科） ※兼職

診 療 科	診療科部長	医 長	医 員
内 科	濱本 直治 駒澤 慶憲	千貫 大介	濱本 幸子
小児科	根宜 由実		虫本 雄一
外 科	大谷 順 須藤 一郎		澤田 芳行
整形外科	田中日出樹		沼本 邦彦 大畑 範英
産婦人科	※青木 昭和		
耳鼻咽喉科	佐野 啓介		
眼 科	石原 美香		
麻酔科			
脳神経外科	※安東 誠一		
放射線科	福庭 栄治		
泌尿器科	瀬島 健裕 塩野 学		
精神科			
皮膚科			
リハビリテーション科	江田 有史		

【看護部】 ○部長 佐々木悦子 ○次長 白根典子 ※兼職

部 署	課 長	係 長	係 員
外来	江角小百合	大島 一美	錦織 照江 野々村純子 金築 恵 古原久美子 今岡 亜妃 細木よう子 藤原由美子 渡部 三栄 須山 幸子 古田るみ子 昌司 直子 錦織より子 土谷 文江 藤原久美子 周藤 久子 青木恵美子 坪倉 絹米 大久保ひろみ 古川 紀子 濱田亜希子 福島 和子 若槻 久美 岡田早知子 米原 裕子 細木久美子 米田千代子 大坂ナミエ 長妻 節美 恩田 圭子 山崎 句子 濱村 幾代 高原恵美子 加藤 敏子 米田 愛子 内田 和美
手術室・透析室	山本 緑	手術室 岩田 公子	原 恵子 中村真由美 森脇 博子 吾郷かほる 栗間 優子 茂富 良太 鶴原 文子 熱田麻沙美 加多納美佐江 永瀬 和子 伊藤 一也 杼谷 陽一 神庭 諄子
		透析室 小林 智明	清水 弘子 米田 幸子 宇山由紀子 加納 早苗 小林 祐子
2 階	鶴原 郁子	森山 直美	錦織 栄子 加藤 志保 上代 由佳 矢壁 智江 稲田 真美 宮川 聡子 景山 美幸 佐藤 弘子 佐藤 美紀 為石 幸子 鳥谷美世枝 藤原 益美 廣野 悦子 秦 亜美 落合由香理 石田 陽子 渡部祐美子 鐘撞由美子 飯塚 由香 柴田 京子 渡部 彩 大石真喜子 金森みち子 田中 直子 福富 智美 須山絵里子 難波 睦美 小早川裕子 田本 育子 小林 恭子 景山 真也 岸 文子 荒倉 砂織 錦織 理恵 藤原 清美 堀江 榮子 原 洋子 景山みどり 和久利郁代 別所 明美 山之内恭子 西村 広江 霍田知江美 吾郷まゆみ 藤原ひろ美 須山小百合 安部麻衣子 鬼村美千子 松本 菊江 富田 澄子 安食 順子 河合美貴子 渡部 理恵 吾郷恵美子 景山 礼子 野々村奈津香
3 階東	藤原 峰子	白石 淳子	中林 直子 春日 和代 糸原恵美子 谷本 真弓 森広さつき 山本 順子 加本 澄子 佐藤 治美 八木恵里子 佐々木鎖子 岡田 孝子 藤原寿美子 小山貴美子 和久利知恵 石川 紘美 松田真由子 松島 康江 谷戸ゆかり 高橋由美子 鳥谷 紀子 早川 直美 深田 真季 杉原ひろみ
3 階西	板持さとみ	藤原智恵子	吉木恵美子 高橋みどり 吉岡健太郎 松尾 和代 林 文枝 森山 由理 林 由佳 狩野 律子 角 紀子 福山美由紀 永井 篤子 細木 正子 戸谷 具美 北川由紀子 村上 祐一 大村 史代 福島美奈子 吉岡 由美 三島 舞 嘉本 明枝 景山 育子 藤原 洋子
4 階東 (回復期リハビリ)	※白根 典子	勝部 継美	

部 署	課 長	係 長	係 員			
4 階西	芝原 啓子	前島 里子	山本 規子 原 めぐみ 松浦 陽子 稲田美紀子 石飛 笑子 増野美和子 岡田ゆり子	上代久仁子 佐藤 文子 鬼村由理子 別所 礼子 永瀬真由子 内田真百美 石原 晴美	佐藤 孝子 宇山千香子 狩野 智恵 澄川 祐美 竹内真紀子 犬山 邦子 永瀬 明子	坂本 直美 川島 幸子 高橋 久美 金山留美子 内田 良子 友塚 春美
4 階南	青木 美紀子	渡部 英二	坂本アサコ 山崎富美子 藤原千登勢 園山 隆治 佐々木和枝	小林 孝子 青木 洋子 山本 聖恵 安部 洋子 森山志津子	大坂友希江 坪倉 幸 岸野佐知子 若槻 敬子	広江 康一 白石 千鶴 三好 優子 松本 悦子
1 階南 (療養病床)	野本 八重子	小川 弘江	南場 順子 小川 享子 村上 幸 佐々木純一 角田 利則 杉原 崇典	森山 愛子 毛利真由美 嘉本 愛 日野 啓子 佐々木由美子 永瀬 香織	森山 典子 川本 映子 川上 智 深田千代美 法橋 透 岩田真由美	佐藤 由美 平野 恵美 黒田美紀子 岡田美沙紀 松井 和子 丹羽 睦子

【医療技術部】		○部長 ※松井 譲	○次長 青木昭和	※兼職			
部 署	課 長	係 長	係 員				
薬剤科	上代 茂	薬剤係	小笠原司朗	高木 賢一	西田 通也	本田 正宏	
		後藤真由美 医療情報係 吉野由美子	飯田久美子	森山 綾子			
放射線技術科	渡部 利晴	野口 悦現	田部井邦夫 角 保利	日野 理恵 日野 雅史	戸谷 倫之 狩野 智恵	小林 久和	
検査技術科	若槻 純子	岩間 修平	上代真理子 白名 ゆり 山本 啓子 細木 康史	田部井恭子 須山真由美 小野 悦盛	藤原 誠 土江 知代 森山 博之	佐藤 悦子 刈田恵美子 案田 政男	
リハビリテーション技術科	田中美能留	陶山 幸弘	吉岡 弘恵 池内 智子 小谷 和泉 石川 剛史	野中 由子 山根 亜紀 藤原 康英 日野 靖子	八澤 伸哉 渡部 瑠衣 藤原 貴司 恩田 ルミ	石倉 活子 高見 由美 堀江 道人	

【事務部】		○部長 小林利春	※兼職			
部 署	課 長	係 長	係 員			
総務課	田中 稔	総務係 深津 正則	細木 雄二 石川由香里 (オレンジ) 佐々木ちづる	須山 絹恵	板持百香里	友塚 結花
		企画係 ※田中 稔		安田 陽子	鶴原美知子	光谷恵美子
総務課 (第2)	佐伯 邦義	財政係 筒井 英二				
管財課	大島 敏一	施設管財係 吉川 武行	杉原 浩一	土江 剛	勝部 琢治	服部 照夫
		用度係 小川 祐幸	新田 悟	新田 文雄	高田 恵里	
情報管理課	景山 博司	診療情報管理係 ※景山 博司				
		医事係 石原 忍	菊地 亮	土江 隆		
		病診連携係 ※景山 博司	木村 京子			
栄養管理課	加藤 泰	調理係 佐藤 芳正	岩田 正敏 山根 猛 村上 仁史 高橋 忠治 若槻 陽二	熱田 佳久 藤原 富夫 神田 治 福山 順子	宇山 隆之 大島 浩 岡田 敬一 細川恵美子	白名 幹夫 安原美紀子 小林 友紀 三原 律子
		栄養係 新田多智子	大島 千晶	江角 勝利	福岡 睦美	

【地域医療部】		○部長 ※服部修三	○次長 妻戸敏男		※兼職		
部 署	課 長	係 長	係 員				
保健推進課	※妻戸 敏男	庶務係 妹尾 好高	永瀬 美和				
		保健係 田中 衷子	松浦 秋湖	渡部 初枝	曾田 幸子	藤原 実加	
		福祉係 ※妻戸 敏男	安部 智子	三島 康文	森廣 晃一		
介護事業課	石飛さとみ	居宅介護支援 ※石飛さとみ	石飛 初枝	岩田ますみ			
		訪問看護 勝部 友子	上代 泰子 深々迫美佳 神田記代子 遠藤 豊子	折坂 なみ 室下 悦子 多賀 敬子 金築美代子	井上 敬子 藤原 秀美 日野真佐子 内田 里美	小林 優子 多々納みゆき 高橋まゆみ	
		訪問介護 ※石飛さとみ	武田みゆき 鳥谷佐知子	新田 恵子 成相 啓子	池田 初枝	佐藤 陽子	

公立雲南総合病院組合 平成18年度事業会計予算の概要

業務の予定量

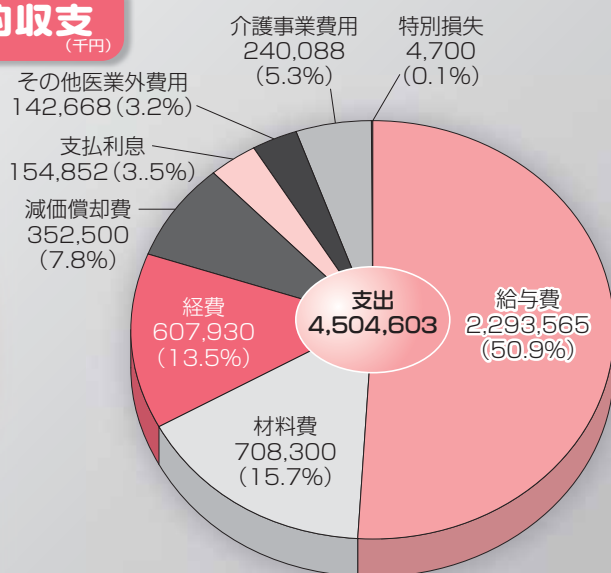
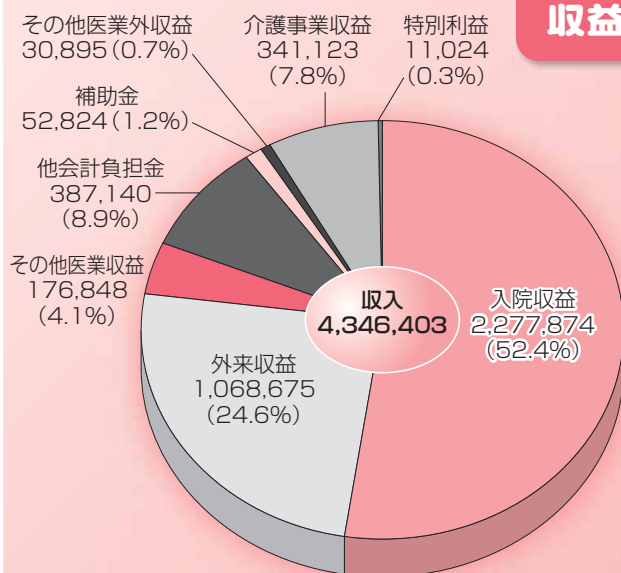
1、病院事業

- (1) 病床数 **289床**
(一般205床・精神50床・回復期リハ30床・感染4床)
- (2) 患者数
入院…90,520人
(1日平均患者数…248.0人)
外来…161,700人
(1日平均患者数…660.0人)

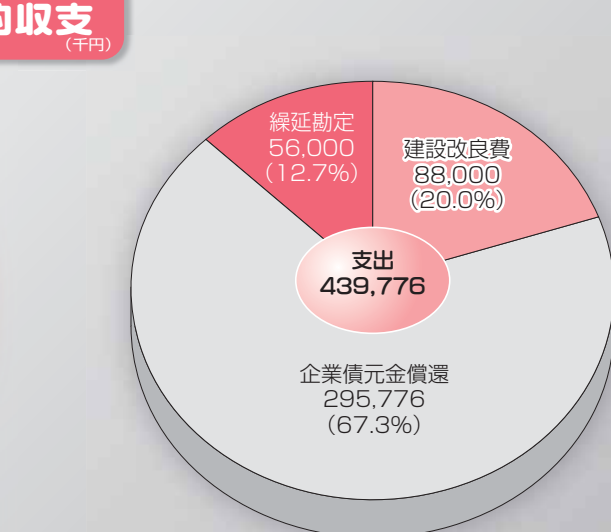
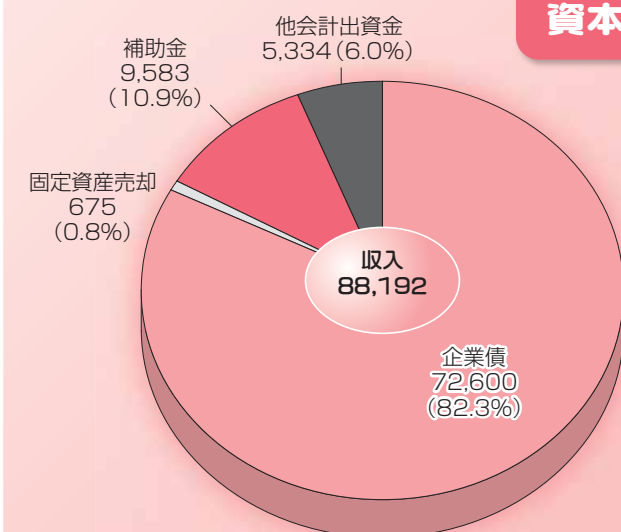
2、介護事業

- (1) 居宅介護支援事業
①調査受託件数…130件
②サービス計画件数…1,200件
- (2) 訪問看護事業
延利用者数…7,725人
- (3) 訪問介護事業
延利用者数…3,636人
- (4) 療養病床事業
①病床数…48床(介護型)
②延利用者数…16,060人
③1日平均利用者数…44.0人

収益的収支



資本的収支



※資本的収支不足額351,584千円は内部留保資金で補てんする。

在宅療養サービス

いきいき家族健康教室

5月23日(火)「救命法を身につけよう」

～いざという時役立ちます～

*受講者の方へ講習修了証(消防署発行)を差し上げます。

7月19日(水)「口の中をきれいにして健康な毎日を！」(糖尿病教室と共催)

～口の臭い、歯の痛みなど

気になっていることはありませんか?～

9月28日(木)「肥満を防ぐ食生活をしよう」

～肥満は生活習慣病の元凶です!～

11月28日(火)「薬と健康食品について正しく理解しよう!」

～あなたは間違った摂り方をしていませんか～

1月31日(水)「認知症(痴呆)についての理解を深めよう!」

3月8日(木)「減量したいあなたへ保健師からのアドバイス」

～肥満を解消してもっと健康に!～

*場所:公立雲南総合病院 大会議室

9月28日のみ南病棟5階作業療法室

*時間:午後2時～4時

5月23日のみ1時30分～4時30分

訪問看護指導 随時実施



健康診断

- 人間ドック
- 脳ドック
- 肺がん検診
- 大腸がん検診
- 前立腺がん検診
- 子宮がん検診
- 乳がん検診
- 骨粗鬆症検診
- 事業所の定期健康診断

検査項目については、
遠慮なくご相談下さい。

★年に一度は健診を受けて
健康度をチェックしましょう。



18年度事業計画

福祉相談

介護保険でサービスを受けるためにはどうすればよいか。

思春期の問題
家族間の問題

どんなことでも
保健推進課へどうぞ

※秘密厳守致します。

社会復帰が不安である。

病気にかかったため医療費や生活に困る。

障害年金・傷病手当金その他公費負担など福祉制度についての手続きが知りたい。

心配事のために落ち着いて療養ができない。

相談コーナー

下記の相談窓口を開設しています。

肝臓相談(服部内科医師)

火、木曜日 午後1時～

ストレス相談(臨床心理士)

木曜日 午後2時～

思春期相談(青木産婦人科医師)

月曜日 午後3時～

※プライバシーには十分配慮いたします。
※ご希望の方はご予約ください。

申し込み・連絡先 ☎

公立雲南総合病院 保健推進課
TEL 0854-43-2390(代)

健康教育

健康医学講座

6月16日(金)「メタボリックシンドロームについて」

～生活習慣病を予防する～

講師：公立雲南総合病院
服部修三副院长

7月29日(土)「生活習慣病を予防する運動」

講師：島根大学医学部
木原勇夫助教授

2月17日(土)「尿もれと排尿障害について」

講師：公立雲南総合病院
泌尿器科 瀬島健裕部長

3月17日(土)「花粉症について」

講師：公立雲南総合病院
耳鼻咽喉科 佐野啓介部長

*場所：公立雲南総合病院 大会議室

*時間：午前10時～12時

6月16日のみ午後6時30分～8時

糖尿病教室

6月7日(水)「糖尿病とは」体験発表

7月19日(水)「口腔ケア」(いきいき家族健康教室と共催)

9月7日(木)「糖尿病の合併症」

「食事療法の話」体験発表

12月14日(木) 年末年始の食事(要予約) 体験発表

2月7日(水)「薬物療法の話」「検査の話」

注射手技・血糖自己測定手技確認

3月14日(水)「眼科合併症について」

「日常生活の注意」体験発表

*場所：公立雲南総合病院 大会議室

*時間：午後2時～4時 12月14日のみ 桂荘 午前11時～午後2時



保健推進課

マタニティ教育

母親学級 午後2時～4時

前期(妊娠23週までの方)

毎月第3木曜日

「妊娠から出産まで」

「妊娠中の食事」

「妊娠中の生活」

「お産の準備」

「おっぱいで育てるために」

後期(妊娠24週以降の方)

毎月第1木曜日

「新生児について」

「分娩時の過ごし方呼吸法」

*場所：公立雲南総合病院 第一会議室

患者会活動

雲南友の会(糖尿病療養中の方)

5月10日 総会

3月1日 親睦会

10月5日 院外研修

腎友会(人工透析を受けている方)

4月25日 総会

10月19日 院内研修

6月20日 院外研修

2月20日 院内研修

雲南KA友の会(ストーマ造設された方)

4月27日 総会、座談会

9月14日 院外研修会

8月22日 社会適応訓練

1月18日 親睦会

講習会研修

公立雲南総合病院組合 平成17年度 起債事業

物 品 名	設置場所
関節鏡用手術器材	手術室
鼻咽喉ビデオスコープシステム	耳鼻科外来
カラー静止画像記録装置	内科外来
パルスオキシメーター	救急外来
ジェイスユニバーサルCPMシステム	病棟
電動3モーターベッド	病棟
手関節鏡用腕台セット	手術室
関節鏡カメラヘッド	手術室
無散腫眼底カメラシステム	外来
パラフィン包埋ブロック作製装置	検査技術科
乳房X線撮影装置	放射線科
MRI(磁気共鳴撮影装置)	放射線科
冷蔵庫	栄養管理課
ファクシミリ	総務課
輸液ポンプ	病棟
薬用冷蔵庫	検査技術科

平成17年度起債事業により上記の医療機械の整備を行いました。

永年勤続職員退職者



細木 康史様

松島 康江様

長い間ご苦勞様でした。
今後の皆様方のご健勝を
祈念致します。

病院食堂のご案内

新館南病棟5階

展望レストラン オランジュ

＜エレベーターで5階へ＞

■営業時間 朝10時30分
⇒夕方5時00分まで
土日祝祭日はお休みします。

■メニュー 軽食、定食、日替わりなど

皆さまのお越しをお待ちしております。



公立雲南総合病院外来診療担当医一覧表

受付時間	午 前	8 時 30 分～11 時 00 分（初診の方） 7 時 15 分～11 時 00 分（再診の方）
	午 後	1 時 00 分～ 4 時 00 分（診療科については下記の表をご確認ください。）
休診日	土、日曜日・祝日・年末年始（12 月 30 日～1 月 4 日） ※尚、急患の方はいつでも救急外来にて診察いたします。	
面会時間	平 日	午前 11 時 00 分～12 時 00 分／午後 3 時 00 分～8 時 00 分
	休診日	午前 11 時 00 分～午後 8 時 00 分 ※上記以外の面会は診療に差支えますのでご遠慮下さい。

平成18年5月1日現在

所在地
〒699-1221
島根県雲南市大東町飯田96-1
Tel 0854-43-2390 (代)
Fax 0854-43-2398

ホームページアドレス
<http://user.yoitoko.jp/unnan-h/>

上段（ ）は特殊外来等の名称

診療科		月		火		水		木		金	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内 科	一 診 (再診：予約)	服部 修三	—	千貫 大介	—	服部 修三	—	駒澤 慶憲	—	服部 修三	—
	二 診 (再診：予約)	橋本 朋之	—	濱本 幸子	—	濱本 直治	—	濱本 直治	—	橋本 朋之	—
	三 診 (糖尿：予約)	—	—	—	—	大学医師	大学医師	—	—	大学医師	大学医師
	六 診 (初診)	濱本 幸子	—	濱本 直治	—	橋本 朋之	—	千貫 大介	—	駒澤 慶憲	—
循環器外来（予約）		—	—	金築 一摩	—	今井 健介	—	—	—	菊地 慶太	—
小児科	一 診	根宜 由実	根宜 由実	根宜 由実	根宜 由実	根宜 由実	予約：乳児健診 14:00～15:00	根宜 由実	(根宜 由実)	根宜 由実	虫本 雄一
	二 診	虫本 雄一	虫本 雄一	虫本 雄一	虫本 雄一	虫本 雄一	予約：ワクチン外来 15:00～16:00	虫本 雄一	(虫本 雄一)	虫本 雄一	大学医師
外 科	一 診	末光 浩也	—	大谷 順	—	末光 浩也	—	大谷 順	(予約：ストマ外来 (第2木曜日) 末光 浩也)	末光 浩也	—
	二 診	澤田 芳行	—	澤田 芳行	—	須藤 一郎	—	—	—	須藤 一郎	—
整形外科	一 診	江田 有史	—	田中日出樹	—	田中日出樹	—	江田 有史	—	田中日出樹	—
	二 診	沼本 邦彦	—	大畑 範英	—	—	—	沼本 邦彦	—	大畑 範英	—
	三 診	松井 譲	—	松井 譲	—	松井 譲	—	田中日出樹 (予約：リウマチ外来)	—	松井 譲	—
脳神経外科（予約）		安東 誠一	—	安東 誠一	—	安東 誠一	—	安東 誠一	—	安東 誠一	—
産婦人科（予約）		青木 昭和	—	青木 昭和	—	大学医師	—	青木 昭和	—	青木 昭和	(予約：更年期外来) 15:00～ 青木 昭和
耳鼻咽喉科	一 診	佐野 啓介	(予約・一般) 14:30～ 佐野 啓介	佐野 啓介	—	佐野 啓介	—	佐野 啓介	—	佐野 啓介	(予約・一般) 14:30～ 佐野 啓介
	二 診	—	(予約・一般) 14:30～ 大学医師	—	—	—	—	—	—	—	—
眼科（予約）		石原 美香	—	石原 美香	—	石原 美香	—	石原 美香	コンタクト外来	石原 美香	—
泌尿器科（予約）		塩野 学	—	瀬島 健裕	—	瀬島 健裕	—	塩野 学	—	瀬島 健裕	—
麻酔科		大学医師	—	—	—	—	—	—	—	—	—
皮膚科		千貫 祐子	—	—	—	草竹 兼司	—	—	—	千貫 祐子	—
放射線科		福庭 栄治 「紹介患者のみ」									
リハビリテーション科		大畑 範英「紹介患者のみ」	江田 有史「紹介患者のみ」	大畑 範英「紹介患者のみ」	大畑 範英「紹介患者のみ」	大畑 範英「紹介患者のみ」	大畑 範英「紹介患者のみ」	江田 有史「紹介患者のみ」	江田 有史「紹介患者のみ」	江田 有史「紹介患者のみ」	江田 有史「紹介患者のみ」
精神科		原 陽一	—	神尾 聡	—	代務医師	—	山田 武史	—	—	—

眼 科 木曜日午後のコンタクト外来（受付時間 午後1時30分～3時30分）

第1・5木曜日…シードコンタクト

第2・4木曜日…日本コンタクト

第3木曜日……サンコンタクト（チバビジョンコンタクトも取り扱っています。）

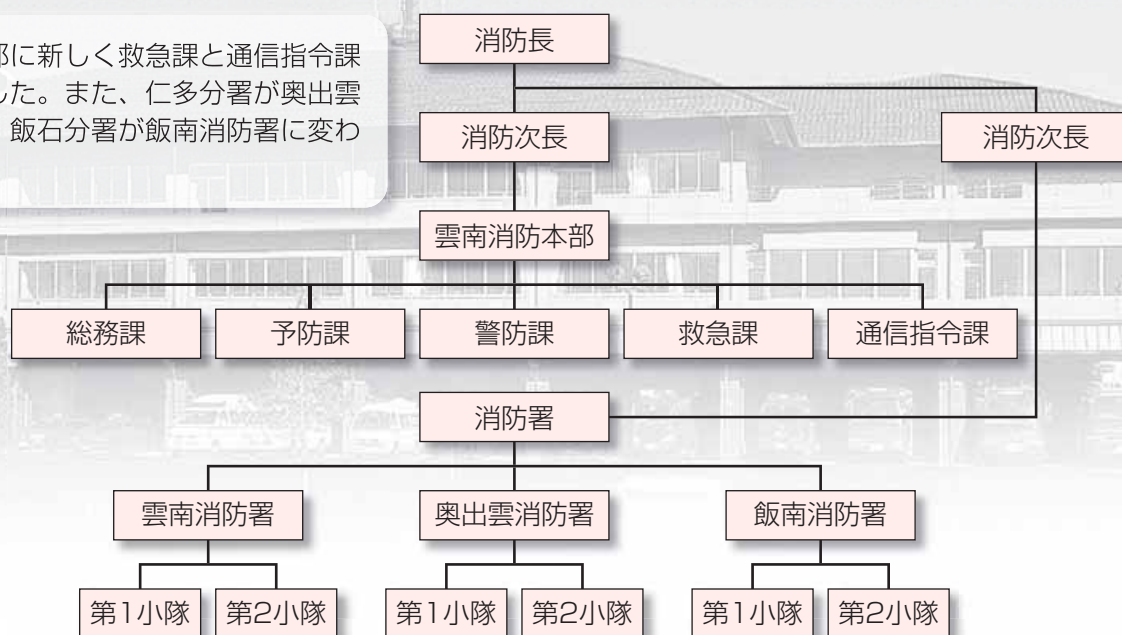
外 科 肛門外来・乳腺外来・甲状腺外来は毎日、禁煙外来は毎週水曜日午前診療にて行っております。

健康診断 人間ドック・政府管掌健診・企業健診等一般診査をはじめ、その他脳ドック・骨粗鬆症検診・肺癌検診・前立腺検診を予約にて賜ります。お申し込みは保健推進課までご連絡ください。

診療「予約」・人間ドック・健診等に関するお問合せは（0854）43-2390（代）までご連絡ください

平成18年4月から雲南消防本部の組織が変わりました！

消防本部に新しく救急課と通信指令課ができました。また、仁多分署が奥出雲消防署に、飯石分署が飯南消防署に変わりました。



救急課

近年、高齢化や交通事故の多発から救急出場が急速に増加しており、救急活動の高度化を更に進める必要性と、救急業務の円滑かつ効率的な運営を図るため、救急課を設置しました。



救急課の主な仕事

- 救急業務の実施計画
- 救急医療機関との連絡調整
- 救急技術の調査研究及び指導
- 救急の統計及び報告
- 応急手当の普及啓発
- 救急機械器具の整備保全
- 救急活動の安全管理
- 救急搬送の証明に関すること



通信指令課

平成16年4月の消防庁舎新築に伴い、新たに高機能消防指令センターを開設しましたが、この指令センターのシステムを十分に活用し、各種災害に迅速・的確に対応するため、通信指令課を設置しました。



通信指令課の仕事

- 119番通報の受信
- 火災、救急及び救助等災害出動の指令
- 消防活動に必要な水利状況や道路事情などの支援情報の収集と資料作成
- 気象情報及び火災警報に関すること
- 災害弱者緊急通報システムに関すること
- 消防通信技術の調査研究
- 通信施設の整備

消防本部・雲南消防署・奥出雲消防署・飯南消防署職員配置

平成18年4月1日

消防本部	消防長 小林 敏雄									
	消防次長 山根 省三・安食 好吉									
	総務課		予防課		警防課		救急課		通信指令課	
	課長	目黒 清雄	課長(兼)	山根 省三	課長	森山 健司	課長	秦 大行	課長	小川 久就
	課長補佐	江角 正樹	課長補佐	佐藤 茂樹	課長補佐	藤原 尚樹	課長補佐	赤名 馨	課長補佐	石飛 徹

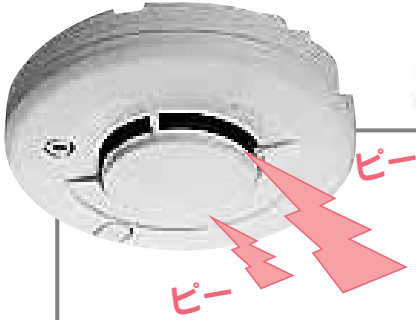
雲南消防署	署長(兼) 安食 好吉									
	第1小隊長 瀬尾 正明									
	第1分隊		第2分隊		救助救急分隊		救急分隊		通信指令第1係	
	分隊長 警防係長	陶山 健二	分隊長 庶務係長	恩田 雅裕	分隊長 救助係長	小川 隆	分隊長 救急係長	糸原 潤	通信指令係長(兼)	石飛 徹
	副分隊長 機械装備主任		兼予防主任		副分隊長	◎山毛 孝夫	副分隊長	◎横山修一郎	主任	穴戸 俊介
		◎渡邊 英樹	副分隊長	◎中岡 徹也	隊員	◎三島 克哉	隊員	◎森口 寛	主任	藤原 睦美
	隊員	◎西尾 智廣	隊員	◎岡田 修	隊員	景山 隆介			係員	川角裕一郎
	隊員	伊豆 大輔	隊員	船木 直人					係員	名原 秀一
	第2小隊長 石田 裕司(兼予防係長)									
	第1分隊		第2分隊		救助救急分隊		救急分隊		通信指令第2係	
	分隊長 警防係長	赤名 功	分隊長 庶務係長	山田 守康	分隊長 救助係長	和久利誓男	分隊長 救急係長	渡部 雄二	通信指令係長	内田 耕司
	副分隊長 機械装備主任		兼予防主任		副分隊長	◎樋口 真明	副分隊長	◎力石 徹	主任	陶山 稔
		◎熊谷 将	副分隊長	◎安部 邦夫	隊員	◎中林 直仁	隊員	◎森山 淳	主任	松村 秀一
	隊員	◎稲田 秀樹	隊員	◎板垣 諭	隊員	岩佐 直人			係員	小村 祐太
	隊員	伊藤 大輔	隊員	川端 啓市					係員	赤名 浩一

奥出雲消防署	署長 細木 経夫									
	第1小隊長 昌子 満(兼予防係長)					第2小隊長 佐藤 均				
	第1分隊		救急分隊		第1分隊		救急分隊			
	分隊長 救助係長	戸蔵 豊	分隊長 救急係長	糸原 文昭	分隊長 警防係長	川西 幸一	分隊長 救急係長	梅澤 勝		
	副分隊長 庶務係長	◎影山 直樹	副分隊長	◎永瀬 敏行	副分隊長 庶務係長	◎安部 誠	副分隊長	◎川角 貴広		
	兼予防主任		隊員	◎藤原 光博	兼予防主任		隊員	◎細木慎太郎		
	隊員 機械装備主任				隊員	◎岩田 浩樹				
		◎松川 泰浩			隊員	◎板持 努				
	隊員	◎田中 周			隊員	◎荒木 哲夫				
	隊員	◎矢壁 拓真			隊員	田中 修司				

派遣
島根県防災航空隊
吉川 弘典
・島根県消防学校教官
田中 秀樹
・消防学校初任科入校
富田 光
石原 慎也
藤原 祐
江角 貴勤

飯南消防署	署長 石飛 啓									
	第1小隊長 菅田 裕(兼予防係長)					第2小隊長 安井 将				
	第1分隊		救急分隊		第1分隊		救急分隊			
	分隊長 救助係長	田部 明芳	分隊長 救急係長	細木 敬	分隊長 警防係長	宇山 達雄	分隊長 救急係長	本間 均		
	副分隊長 庶務係長	◎山田 和宏	副分隊長	◎岡本 臣司	副分隊長 庶務係長	◎藤原 涉	副分隊長	◎安部 善美		
	兼予防主任		隊員	◎石田 智英	兼予防主任		隊員	◎三原 大吾		
	隊員 機械装備主任				隊員	◎藤原 武志				
		◎板垣 健			隊員	◎小林 勝美				
	隊員	◎中村 貴広			隊員	◎岸本 大樹				
	隊員	◎崎山 拓也			隊員	阿部 潤				

◎: 機関員



火災警報器があなたの命を守ります!!

住宅火災の逃げ遅れによる死傷者を減らすため、個人の住宅に火災警報器の設置及び維持管理が義務付けられました。

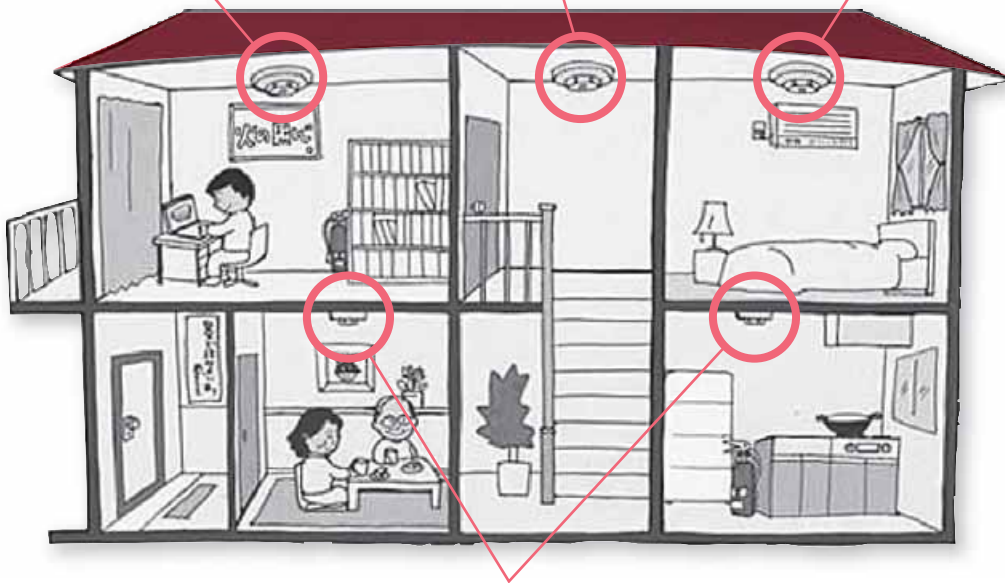
- 新築の住宅は平成18年6月1日から設置義務
- 既存の住宅は平成23年5月31日までに設置

住宅用火災警報器の設置場所

子供部屋など寝室を兼ねた部屋に設置

階段室に設置
(2階に寝室がある場合)

普段寝室として使用している部屋に設置



設置義務のない居間や台所にも設置すると安心です。

※設置義務になった火災警報器は煙式です。

設置及び維持基準については、火災予防条例で定められます。

設置義務のない台所に設置する場合は、熱式を設置するとよいでしょう。



悪質な訪問販売にご注意!

住宅用火災警報器の設置義務化を契機に、悪質な訪問販売が発生しますので次の点に注意して下さい。

- 住宅用火災警報器の価格は、商品の機能や電池の寿命により様々ですが、5,000円前後から10,000円前後です。
(今後、より低価格な商品が販売されることも考えられます。)
- 商品購入の目安としてNSマーク(右図)が付いているものを選びましょう。
- 公的機関の職員が一般住宅を訪問し、住宅用火災警報器を販売することはありません!
- 商品の説明書に従えば、乾電池タイプ・コンセントタイプは誰でも取り付けることができます。



雲南市立寺領小学校が平成17年度消防庁長官表彰を受賞

雲南市木次町の寺領小学校少年消防クラブ（会長 小林和彦校長、クラブ員 75 名）が、全国少年消防クラブ運営指導協議会から「優良な少年消防クラブ」として県内で唯一選ばれました。

同クラブは平成元年に結成され、毎月 1 日を「安全の日」と決め、消防用設備や火気使用設備の点検を実施、またクラブ結成以来、火災・地震を想定した避難訓練、消火訓練、消防本部が実施している研修会への参加など、日頃から防火・防災に積極的に取り組んでこられた功績が認められたものです。

3 月 27 日に東京都で開催された表彰式には、同クラブを代表して田中光君が出席し、消防庁長官から表彰を受けました。



表彰盾を手にする田中君と小林校長

大火未然に防ぐ

的確な初期消火を行なったとして、日本通運株式会社木次営業所に対し 4 月 18 日（火）消防長から感謝状を贈りました。

4 月 2 日（日）15 時 30 分頃、日本通運株式会社木次営業所の 7 名は引越し作業中、いち早く火災に気付き消火器により初期消火を行い、建物の一部のみの被害で治まりました。

住宅密集地で発生したこの火災は、この的確な判断がなければ大きな火災につながる恐れがありました。



小林敏雄消防長から感謝状を贈呈される林義弘所長

日本損保協会から 高規格救急車寄贈

日本損害保険協会（児玉正之会長）から雲南消防組合（管理者 速水雄一）に高規格救急車一台が寄贈され、2 月 2 日に雲南消防本部で受納式が行われました。

高規格救急車は、走行中に傷病者に振動を与えない防震架台を備えており、車内で救急救命士が医師の指示のもとに気管挿管（器具を使用した気道確保）、心臓に電気ショックを与えて正常な動きに戻る半自動式除細動器、輸液（点滴）などが装備されています。

受納式に先立ち、雲南市掛合保育所の所児により、華やかな和太鼓の演奏を披露していただきました。

受納式では、同協会の田上一郎中国支部島根損保会長から管理者の速水雄一市長に目録が手渡され、小林敏雄消防長が「職員の教育訓練を重ね、更なる救命率向上を目指します」と決意表明を行いました。

寄贈車両は飯南消防署へ配備され、消防組合の救急車は高規格救急車 5 台を含む 7 台となりました。



掛合保育所による和太鼓演奏



田上島根損保会長（左）からレプリカのキーを受け取る速水管理者（右）

視察 研修

雲南・地域防火クラブ 連絡協議会

3月5日、防火クラブの相互の連絡・連携を図り、安全で住みよい地域社会実現のため組織されている「雲南・地域防火クラブ連絡協議会」では、委員の皆さんの研修視察を行われました。

今年は、江津邑智消防組合消防本部において、江津市の防火クラブの皆さんと意見交換会を開催され、防火クラブにおいて日頃行っている火災予防の取り組みや、消防法の改正により一般住宅に火災警報器の設置維持義務が必要になったことなど積極的な意見交換し、有意義な研修会が行われました。



江津邑智消防組合消防本部にて



認定証を手にする糸原救急救命士

救急救命士による薬剤投与開始

救急搬送時に心臓の機能が停止した傷病者に、救急救命士が薬剤を投与できるようになりました。

薬剤投与は、本来医師のみに許されている行為でしたが、平成18年4月から厚生労働省が示す一定の実施基準に沿った講習と、医療機関での実習を修了し認定を受けた救急救命士が、医師の指示に基づきながら薬剤「エピエフ

リン」を投与できます。

「エピエフリン」とは一般的に強心剤と言われており、止まった心臓を再び動かすためには、とても効果的と言われています。

雲南消防本部でも雲南消防署の糸原潤消防司令補が初めて認定を受けました。医師の指示のもと行う医療行為の拡大により、救命率の向上が一層期待されます。

防火クラブ紹介



里坊老人防火クラブ
(雲南市三刀屋町)

会長 石飛 祐吉さん

私たちの里坊集落は国道五十四号から約五キロメートルの中山間地に位置しています。戸数は、かつては八十数戸でしたが、年々過疎化が進み現在六十六戸の小集落です。また、集落内に勤め先がないため、昼間の人口は夜間の三分の一以下となりました。

このような状況の中で、万一昼間に火災が発生すると、留守を守る老人と女性だけで対処しなければなりません。そこで里坊集落では、平成七年に里坊公民館の組織の中に「老人防火クラブ」と「女性防火クラブ」を結成し、地域ぐるみで防火防災に最善の努力をしようと、両クラブが発足しました。

まず第一に、火災予防の意識の高揚と自覚を促進するため、地元消防団と連携一体となり火災予防のPRを行うことと

しました。隔週の日曜日の早朝、女性部が消防車に同乗し「防火パレード」を行い、警鐘とマイクで火災予防を呼び掛け、各戸の防火意識を促しています。また、毎年春と秋の火災予防週間には、消防署から職員を派遣していただき防火座談会、消火訓練及び起震車体験等を行っています。更に軽可搬ポンプの放水訓練、消火栓・防火水槽の位置確認や使用方法の指導を受け、万一の時の初期消火に備えています。当地区は高原地帯で河川がないため、多くのため池がありますが、この水を大切に使用し万一の時に使用できるように備えています。

私たちの防火クラブは、今後一層火災予防と防火意識の高揚を図り、無火災地区であるように努めていきます。



お知らせ

Information

防火管理者（甲種）資格取得講習会

防火管理者は、各事業所等の防火管理上必要な業務を適切に遂行できる、管理的または監督的な立場の人で、防火管理に関する講習会の課程を修了し、資格を取得しなければなりません。

今年度は2回開催しますので、この機会に資格を取得しましょう。



	第 1 回	第 2 回
講習日	平成 18 年 6 月 14 日 (水)・15 日 (木)	平成 18 年 10 月 4 日 (水)・5 日 (木)
会 場	雲南消防本部	雲南消防本部

※ 詳細については、雲南消防本部予防課 (TEL 0854-40-0139) にお問い合わせ下さい。

危険物取扱者試験について

	第 2 回 目	第 3 回 目
試験日	平成 18 年 10 月 29 日 (日)	平成 19 年 1 月 14 日 (日)
受付期間	8 月 29 日～9 月 12 日	11 月 13 日～11 月 27 日
試験種類	甲種、乙種 (全類)、丙種	乙種第 4 類
集合時間	丙種 9 時 45 分 甲、乙種 13 時 00 分	13 時 00 分
試験開始	丙種 10 時 00 分 甲、乙種 13 時 30 分	13 時 30 分
試験場所	松江市、出雲市、大田市、浜田市、益田市、隠岐の島町	松江市、出雲市、浜田市、益田市

※ 受験願書及び試験手数料払込書は、消防本部及び各消防署にあります。

詳細については、(財) 消防試験研究センター島根支部 (TEL 0852-27-5819) にお問い合わせ下さい。

なお、乙種第4類については、試験準備講習会(有料)が開催されます。

試験準備講習会については、島根県危険物保安協会連合会 (TEL 0852-22-6752) にお問い合わせ下さい。



少年消防クラブ員研修会

雲南消防本部及び雲南防火委員会では、管内の小学 4 年生以上 (少年消防クラブ員) を対象に、消防への理解とクラブ員相互の交流を図るため、少年消防クラブ員研修会を開催します。

日 時	平成 18 年 7 月 26 日 (水) 受付 8:30 ~
場 所	雲南市木次町里方 1100-6 雲南消防本部
申込み方法	各小学校を通じて申し込んで下さい。(6 月中旬)
研 修 内 容	昼食づくり、消防車・救急車の見学 消火訓練、地震・煙・放水体験、救急法

※ 詳細については、雲南消防本部予防課
(TEL 0854-40-0139) にお問い合わせ下さい。



雲南地域1市2町



(人口、世帯数は平成17年国勢調査速報値)

「平成の大合併」により、当地域では平成16年11月1日に「雲南市」、平成17年1月1日に「飯南町」、平成17年3月31日に「奥出雲町」がそれぞれ発足しました。

合併して1市2町と枠組みが変わり、今後、雲南地域の一体化、さらなる連携・協働を図っていくことが求められます。

今年度より「広報うんなん」として、雲南広域連合、公立雲南総合病院、雲南消防本部の3団体で年4回共同発行してまいります。

雲南広域連合からは、現在行っている介護保険、地域振興、広域観光に関する情報を、一部事務組合である公立雲南総合病院からは、医療、病院事業に関する情報を、雲南消防本部からは、消防・防災に関するお知らせを、また、それぞれの議会報告などをまとめて雲南地域の皆さまに情報をお届けしてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。